

# 百字古文

## 选萃

沁水



# 百字古文选萃

沁水

未来出版社

## 小序

今年春天，《百字古文选萃》编选者沁水同志把书稿送到我手中。我怀着十分浓厚的兴趣认真阅读。读着读着，脑海中忽然升起燕子翩然飞回故园的形象，“似曾相识燕归来”，觉得十分亲切。书中不少百读不厌的短文从小相识，好象重与老朋友聚首。它们曾是我窥视祖国丰富多采的文化园林的窗户，也是我进入古典文学宝库赏英咀华的阶梯。由此我联想到中学生文言文阅读的问题。

文言文在中学语文教材中占有相当比重，青少年由于缺乏这方面的基础知识，学起来有诸多困难，特别是碰到长的文章，更是障碍重重，甚至望而生畏。相反，碰到有兴味的短文，倒常常能熟读成诵，困难不大。其实，短文和长文有不少相通之处，短文读多了，对字词的含义，句子的结构熟悉起来，再读长的有一定难度的文言文，困难就会大大减少。从这一点来说，青少年应自学一些短小的文言文，提高阅读理解文言文的能力。正是适应这种学习上的需要，沁水同志编选了《百字古文选萃》。

本书所选文章，按内容分十二类，上起先秦，下至明清，有寓言、故事、小品、笑话等。选文思想健

康，故事性强，文笔精彩。特别是篇幅短小，每篇百字左右，而以百字以内为主。这样的选本，编选者是颇费一番心思的。故事性强，爱不释手；文笔精彩，百读不厌；篇幅短小，能一口气读完一篇，不感到吃力。久而久之，潜移默化，文言文知识不断增进，思想修养不断提高，并且受到了文艺熏陶。

我喜爱这本读物，相信广大青少年也会十分喜爱它。

于漪

一九八五年四月

## 目 录

小序 ..... 于漪

### 美 德 篇

子罕辞玉	( 3 )
立木南门	( 4 )
鸿鹄之志	( 5 )
两头蛇	( 7 )
霍光擢尚符玺郎	( 8 )
管宁和华歆	( 10 )
顾荣施炙	( 11 )
阮光禄焚车	( 13 )
邓攸弃子	( 14 )
季雅买邻	( 15 )
七政	( 17 )

## 情 操 篇

嗟来之食	( 27 )
苏武拒降	( 28 )
谏臣龚遂	( 30 )
过江诸人	( 32 )
富不易妻	( 34 )
身死而法不可改	( 35 )
乞米文	( 37 )
骠骑将军	( 38 )
文征明拒画	( 40 )
海瑞宦囊	( 42 )
吕蒙正拒玩物	( 43 )

## 学 习 篇

知与不知	( 49 )
学 弈	( 50 )
邯郸学步	( 51 )
有得车辄者	( 52 )
列子问射	( 54 )
尹儒学御	

王积薪闻棋	( 63 )
铁杵磨针	( 65 )
范仲淹苦学	( 66 )
与冀伯英	( 68 )
陋原泣学	( 70 )
作文法	( 71 )

### 求 实 篇

两小儿辩日	( 75 )
盗盜殴殴	( 77 )
不死之药	( 78 )
丁氏穿井	( 80 )
曾参杀人	( 82 )
白龙鱼服	( 83 )
古无是道	( 85 )
肠烂将死	( 86 )
何充正言	( 88 )
驴似猪	( 89 )
我马尚在	( 91 )
粤犬吠雪	( 92 )

### 思 过 篇

君子之过	( 97 )
攘鸡者	( 98 )
毁钟掩耳	( 99 )



- 挂牛头卖马肉 ..... (100)  
 晏子的车夫 ..... (102)  
 牵牛蹊田 ..... (104)  
 佩玦逐菟 ..... (105)  
 东家母死 ..... (106)  
 叶公好龙 ..... (108)  
 蟬螂捕蝉 ..... (109)  
 晏子逐高缭 ..... (111)  
 尹绰与赦厥 ..... (112)  
 魏人钻火 ..... (113)  
 终不得我物 ..... (115)  
 寒号虫 ..... (116)  
 凿窟移痛 ..... (117)  
 好好先生 ..... (119)

### 识 才 篇

- 狗乃取鼠 ..... (123)  
 医竘与张仪 ..... (124)  
 骠遇伯乐 ..... (125)  
 善呼之客 ..... (127)  
 刘邦用三杰 ..... (129)  
 船人固桑 ..... (131)  
 齐景公出猎 ..... (133)  
 焦尾琴 ..... (135)  
 一顾千金 ..... (136)



- 武则天读檄 ..... (137)  
仁宗推行保任制 ..... (139)

## 事 理 篇

- 揠苗助长 ..... (143)  
丑女效颦 ..... (144)  
自相矛盾 ..... (145)  
郑人置履 ..... (147)  
宋人御马 ..... (148)  
循表涉澭 ..... (149)  
画蛇添足 ..... (151)  
临河而钓 ..... (152)  
塞翁失马 ..... (154)  
反裘负刍 ..... (155)  
舌存齿亡 ..... (156)  
王之美丑 ..... (157)  
郑人乘凉 ..... (159)  
与狐谋皮 ..... (160)  
一箭双雕 ..... (161)  
班超巧袭敌营 ..... (162)  
与尔同岁 ..... (164)  
自蔽自祸 ..... (165)  
鸟飞迎风 ..... (166)  
螳螂捕蛇 ..... (168)



## 聰 驕 篇

- 曹冲称象 ..... (173)  
孔文举应对 ..... (174)  
此必苦李 ..... (177)  
阮宣子论鬼神 ..... (178)  
七步作诗 ..... (179)  
杨修啖酪 ..... (180)  
王右军佯睡脱险 ..... (182)  
白雪二喻 ..... (184)  
子在，回何敢死 ..... (185)  
刘三姐 ..... (187)  
王旦敏见 ..... (189)

## 语 言 篇

- 多言何益 ..... (193)  
孔子马逸 ..... (194)  
卫人迎新妇 ..... (196)  
桃李不言 ..... (197)  
说 麟 ..... (198)  
博士买驴 ..... (200)  
反 诘 ..... (201)  
画龙点睛 ..... (202)  
只图对属 ..... (203)  
谀诗受赏 ..... (204)



为文应避俗语	(206)
雨中妙对	(207)
鼠画逼真	(209)
引经据典	(211)

### 毁誉篇

以羊替牛	(215)
鸥鸟	(216)
涸泽之蛇	(217)
乐羊食子	(219)
抽刀相啖	(220)
澄子寻衣	(222)
邓析	(224)
狗尝溺井	(225)
指鹿为马	(226)
鲁哀侯弃国	(228)
曹操伴中恶风	(229)
截竿入城	(231)
各言所志	(232)
富者乞羊	(234)
石牛粪金	(235)
东食西宿	(236)
酷吏崔弘度	(238)



### 风景篇

- 塞外秋夜 ..... (243)  
欲界之仙都 ..... (244)  
石门山景 ..... (245)  
衡阳秋声 ..... (247)  
游 鱼 ..... (248)  
洞庭春眺 ..... (250)  
山间景色 ..... (251)  
承天寺夜游 ..... (253)  
应天山夏景 ..... (254)  
雨花堂诸景 ..... (256)  
舟抵荻港 ..... (257)  
晨 眺 ..... (259)

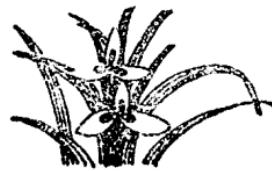
### 其 它

- 涓蜀梁 ..... (263)  
三虱食彘 ..... (264)  
宋人疑盗 ..... (265)  
卜妻放鳌 ..... (267)  
守株待兔 ..... (268)  
虎畏驳马 ..... (269)  
雄鸡断尾 ..... (270)  
里母请火 ..... (271)  
哀妇不忘故 ..... (273)  
螳螂搏轮 ..... (275)  
妻怒而去 ..... (276)

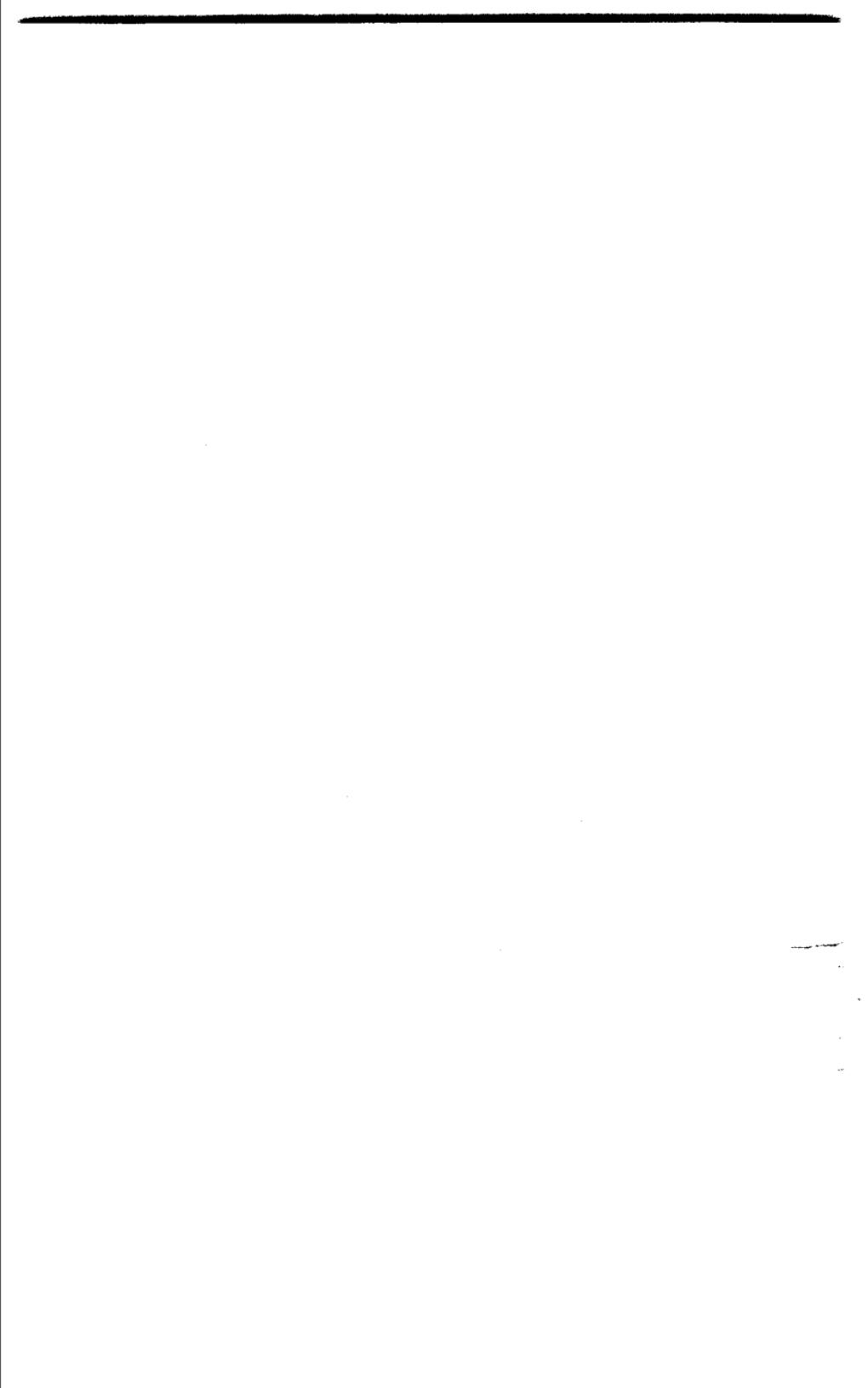


- 羊蒙虎皮 ..... (277)  
鸡犬皆仙 ..... (278)  
燕 雀 ..... (280)  
盐不足 ..... (281)  
汉人煮簧 ..... (282)  
望梅止渴 ..... (284)  
狂 泉 ..... (285)  
画 意 ..... (287)
- 后记 ..... (289)





# 美 德 篇



## 子罕辞玉<sup>①</sup>

宋之鄙人得璞玉而献之子罕<sup>②</sup>，子罕不受。鄙人曰：“此宝也，宜为君子器<sup>③</sup>，不宜为细人用<sup>④</sup>。”子罕曰：“尔<sup>⑤</sup>以玉为宝，我以不受子玉为宝<sup>⑥</sup>。”

（《韩非子·喻老》）

### 〔注释〕

①子罕：宋国大夫。    辞：不接受。

②鄙人：边远地方的人。

③君子：指有道德或居官位的人。    器：用具。

④宜：适宜。不宜，即不适宜。    细人：指地位卑下的人，这里指老百姓。

⑤尔：你。

⑥子：您。

### 〔译文〕

宋国边远地方有个人，他得到一块璞玉，拿去献给子罕，子罕不肯接受，那个人说：“这是一块珍宝啊，适宜于做君子的器具，不适宜于老百姓使用。”子罕回答说：“你把玉石视为珍宝，我认

为不接受你的玉石的品德，才是珍宝哩。”

### 〔阅读提示〕

世上最可宝贵的东西是什么？这则故事给我们作了回答，不是黄金，也不是美玉，而是人的美好的品德。子罕由于品德高尚，所以才有美好的行为。故事启示我们：人，应当具有高尚的品德。

## 立木南门

(商鞅之)令既具<sup>①</sup>，未布<sup>②</sup>。恐民之不信已，乃立三丈之木于国都市南门，募民有能徙之北门者<sup>③</sup>，予十金。民怪之，莫敢徙。复曰<sup>④</sup>：“能徙者，予五十金。”有一人徙之，辄予五十金，以明不欺。卒下令<sup>⑤</sup>。

(《史记·商君列传》)

### 〔注释〕

①令：指新法。具：当“完毕”讲。

②布：动词，当“公布”讲。

③募民：召集百姓。

④复：又，再一次。

⑤卒：当“随后”、“终于”讲。